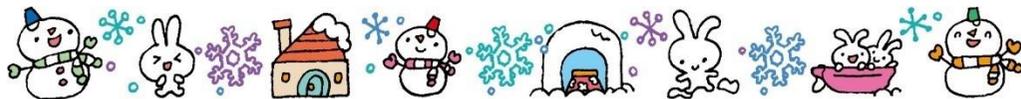




2月のえんだより

令和5年1月31日

先日は厳しい寒さの中、保育参観や懇談会に足を運んで頂き、ありがとうございます。園生活の様子や成長した姿など少しでも感じて頂けたのではないかと思います。2月からは各クラス、進級進学に向けて少しずつ準備を進めていく時期となりますので、子ども達の情緒の安定を図りながら、丁寧に保育を進めていきたいと思ひます。保護者の方にもご協力頂くことがあるかと思ひますが、その際にはよろしくお願ひ致します。



- 2日(木) まなびタイム(5歳児)
- 3日(金) 豆まき誕生会
- 4日(土) 避難訓練
- 7日(火) そりすべり予備日(5歳児)
- 9日(木) まなびタイム (5歳児)
- 10日(金) 交通安全教室(5歳児)
- 14日(火) 科学(5歳児) ※フリー参観
食育「アイスクリーム作り」
- 16日(木) まなびタイム(5歳児) ※フリー参観
- 17日(金) 体操教室(3・4・5歳児)
- 20日(月) 不審者対応訓練
- 22日(水) お店屋さんごっこ
- 24日(金) 体操教室(3・4・5歳児)
- 27日(月) 食育「パン作り」(3・4・5歳児)
※12月の延期分
- 28日(火) 科学(4歳児)



- 1日(水) お別れ遠足(5歳児)
- 2日(木) まなびタイム(4歳児)
- 3日(金) ひな祭り誕生会
- 8日(水) クッキー作り(5歳児)
- 9日(木) 避難訓練
- 10日(金) 体操教室 (3・4・5歳児)
- 15日(水) まなびタイム(4歳児)
- 18日(土) 卒園式
- 24日(金) 修了式

※3/27(月)～4/2(日)まで1号春季休暇



大事な“足”のおはなし

皆さんは「足育」という言葉を知っていますか？「足育」とは、子どもに足、靴、靴下、爪の知識や役割などを正しく伝えること、それを家庭で実践していくことで、子どもが理想的な足になることを目指しています。

全身を支える大切な土台である足は、体全体の健康に大きな影響を与えています。なかでも、一番大切な役割を担っているが「土ふまず」。土ふまずのアーチが表れ始める3歳頃から、足の基礎ができあがる6歳ころまでが特に重要な時期なのです。近年、車社会で歩くことがない地域では、4～5割の小学生に「土ふまずがない」=『偏平足』というデータもあります。

そこで！理想の足を育てるため、3～6歳の間に大切にしたいことをまとめてみました

- ①足指を使ってたくさん歩く (1日20分～30分の連続歩行)
- ②外遊びをする
- ③子どもに合った靴を選ぶ



靴選びの参考に・・・

- ★足の計測器で必ず測りましょう。
- ★カウンター(かかと)に芯がある靴を選びましょう。
- ★マジックテープが2本あるもの。
- ★中敷きが外れるもの。
- ★つま先の長さのゆとりが1～1.2cm、幅の誤差が2mmまで。



うさぎぐみ(2歳児クラス)

ねらい

- ・季節の遊びや簡単なルールのある集団遊びを楽しむ。

保育教諭が子ども達の仲立ちをしながら集団遊び等に誘ったことで『むっくりくまさん』や『しっぽ取り』『鬼ごっこ』等の集団遊びを楽しむ姿がたくさん見られるようになりました。友達同士で誘い合って遊ぶ姿や、役割分担をする姿等、遊びの簡単なルールを覚えて楽しんでいます。



ねらい

- ・身の回りの事を自分でしようとする。

生活の流れ等を知らせながら、出来た際は十分に褒めてきたことで、戸外遊び前の準備や手洗い、衣服の片付けなど、身の回りの事に意欲的に取り組み、一人で出来ることも増えました。進級に向けて「きりん組になるんだよね」と期待を持ち、新しいことにも頑張っって挑戦しています。



らいおんぐみ(5歳児クラス)



ねらい

- ・就学に向けて期待を膨らませ、自覚や自信を持って意欲的に活動しようとする。



就学まで残り約2ヶ月となり、就学の準備が進むことで期待が高まっている様子です。まなびタイムでひらがなや計算について教えてもらった事で、かるた遊びや絵本を読むなどして文字に触れる姿が増えたり、遊びの中で友達や保育教諭と計算のクイズをしたりして数で遊ぶ姿も見られるようになりました。また、伝承遊びの場を多く設けてきたことで、様々な遊びに興味を持ってやってみようとする姿や、出来るようになって自信に繋がり、友達や異年齢児に教えてあげる姿も見られるようになりました。今後も就学に向けて様々な活動を取り入れる事で、子ども達が興味を持って「楽しい」、「できた」と満足感を味わいながら自信を持って生活できるようにしていきたいと思います。

